

# 月刊 **TENGA**

2024  
2.6

第五十二号

## 特集

人には言えない  
オトコの性の悩み

世代別  
1000人  
調査

泌尿器科医と男優が解説！

月刊 TENGA web版はこちら

<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>



## 〈男性約1000人の“性”の実態を調査〉 7割以上の男性が何かしらの性の悩みがあると回答 友人には打ち明けられない、男の性の悩みを紐解く

近年、女性の性の悩みや課題はメディアで多く取り上げられ、女性が性に対してどのように考えていて、何を知りたいのかが明らかになってきました。一方で男性の性については、悩みや課題にフォーカスして語られることがあまり多くありません。

そこで株式会社TENGAは、20代～60代の男性約1000人に「性の悩み」について調査を実施。性についてどんなことを知りたいのか、男性の「本音」を明らかにしていきます。また、調査結果や男性が実践している対策法について、泌尿器科医の今井伸先生、AV男優の森林原人さんに解説いただきました。

本レターに記載の情報は、画像素材を含め、ご自由にお使いいただけます。その際は、「出典：月刊TENGA第52号」とお書き添えください。可能な限り、<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>へのリンクも掲載いただけますと有難いです。

グラフ画像ダウンロードURL：  
<https://www.tenga.co.jp/gekkan/gekkantenga52.zip>

### 【調査概要】

- ・調査タイトル：男性の性の意識に関する調査
- ・調査主体：株式会社TENGA
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査対象：1,030人（全国／男性／20～69歳）
- ・調査期間：2023年12月15日～12月18日

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合があります

## 目次

### Chapter 1 男性の7割以上が何かしら性に関する悩みを抱えているが、友人には話さないワケ(P3～)

- ▶ 7割以上の人が「悩みを感じたことがある」と回答
- ▶ 一方で、性に関する「自分自身のこと」について、ほとんどの項目で、7割以上の男性が「友人と話したことはない」と回答。  
【医師に聞く：人に相談できないからこそ、正しい情報を持つことが重要】
- ▶ 年代別にみる「悩み」「気になる」ランキング
- ▶ 若年層の勃起力低下の原因は刺激の強い「オカズ」
- ▶ 一番大事なことは「テクニック」ではなく「待つこと」

### Chapter 2 人に聞けないからこそ、男性が気になる「他の人はどうなの？」(P7)

- ▶ 「他人がどうなのか気になった」ランキングでは、自分自身のごときは「セックスのテクニック」、パートナーとのコミュニケーションでは「セックスレス」が1位に。
- ▶ 「自分自身の性や性生活の悩みや気になること」について、「誰の話だと聞きたいと思うか」という質問には、専門家が32.2%、AV男優が12.1%。

### Chapter 3 調べてやってみたあれこれ 専門家に「それって、実際どうなの？」を聞いてみた！(P7～)

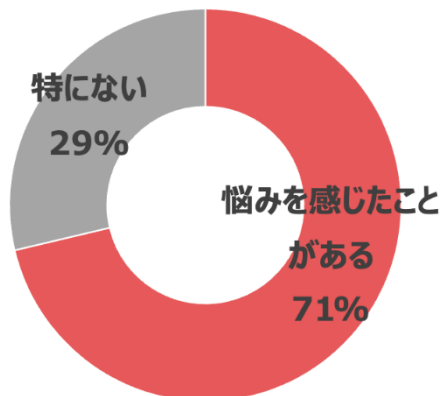
- ▶ 自由回答から見える、男性の「本音」の数々。「他人がどうなのか気になったランキング」の上位項目を中心に専門家が回答！

# 男性の7割以上が何かしら性に関する悩みを抱えているが、友人には話さないワケ

▶性に関する「自分自身のこと」について、7割以上の人が「悩みを感じたことがある」

Q. <自分自身>のことについて、以下の項目で今までに悩みを感じたことがありますか？

n=1030

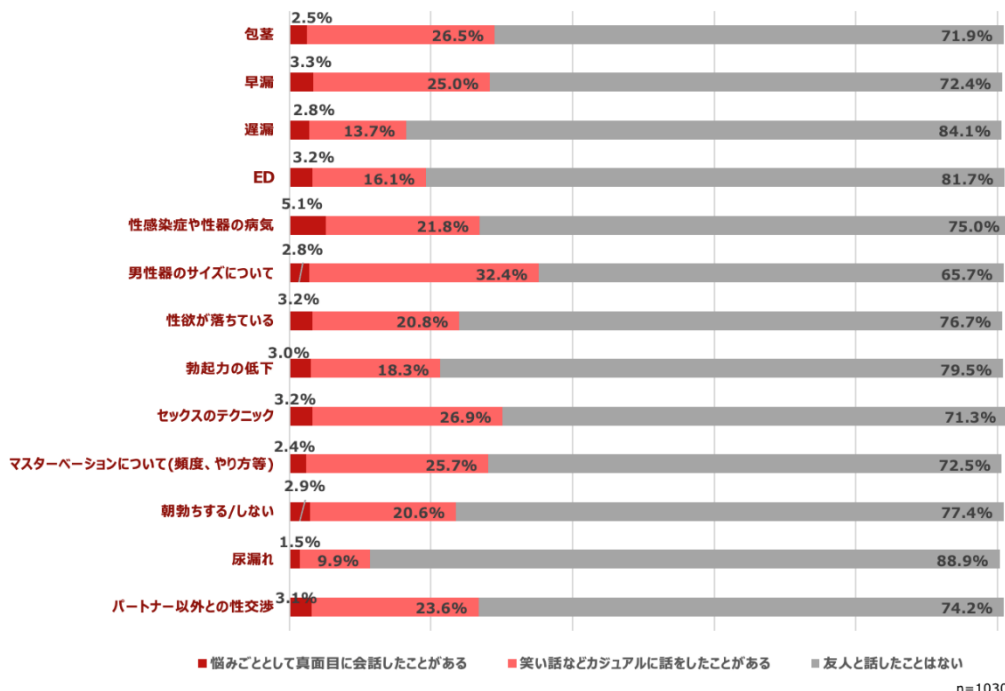


「悩みを」と回答した方の選択肢：包茎、早漏、遅漏、ED、性感染症や性器の病気、男性器のサイズについて、性欲が落ちている、勃起力の低下、セックスのテクニック、マスターベーションについて(頻度、やり方等)、朝勃ちする/しない、尿漏れ、パートナー以外との性交渉、その他

・男性約1000人に、性に関する「自分自身のこと」について悩みを感じたことがあるか尋ねたところ、7割以上の人が、「悩みを感じたことがある」と回答しました。

▶一方で、性に関する「自分自身のこと」について、ほとんどの項目で、7割以上の男性が「友人と話したことはない」と回答。

Q.以下の項目について、今までに<友人>と会話をしたことがありますか？



・“話したことがある”項目においても「笑い話などカジュアルに話したことがある」人が多く、男性は悩みがあっても真面目には打ち明けない傾向が見られました。

## 【医師に聞く】：人に相談できないからこそ、正しい情報を持つことが重要



泌尿器科医／聖隷浜松病院  
リプロダクションセンター センター長  
今井 伸 先生

男性の場合、一般的には“他人に弱みを見せたくない”という考えが根底にあります。泌尿器科を受診する男性の中にも、自ら悩みを話す方はそれほど多くありません。でも、多くの男性は悩みが深刻でなくても、少なからず気になることがありますよね。こういった悩みを解消するためには、**様々な情報から正確なものを選択することが重要です**。昔は雑誌をバイブルにしていたのですが、現代では、インターネットやSNSで簡単に情報を入手できます。中には正確でない情報や曖昧な情報も多く存在するため、混乱してしまうことも。実際に患者さんへは、信頼性のある情報として書籍や「セイシル」(<https://seicil.com/>)を参照するようアドバイスしています。

## ▶年代別にみる「悩み」「気になる」ランキング

### 男性の“性の悩み”年代別ランキング

Q. <自分自身> のことについて、以下の項目で今までに悩みを感じたことがありますか？ (いくつでも)

20代		30代	
1位 早漏	31.1%	1位 早漏	29.1%
2位 セックスのテクニク	29.1%	2位 包茎	22.8%
3位 包茎	26.2%	3位 セックスのテクニク	20.4%
4位 男性器のサイズ	21.4%	4位 性欲が落ちている	18.4%
5位 勃起力の低下	14.6%	5位 男性器のサイズ	17.0%

40代		50代		60代	
1位 早漏	32.0%	1位 勃起力の低下	35.0%	1位 勃起力の低下	39.3%
2位 性欲が落ちている	32.0%	2位 性欲が落ちている	31.1%	2位 性欲が落ちている	31.6%
3位 勃起力の低下	31.6%	3位 早漏	28.6%	3位 早漏	27.2%
4位 包茎	22.3%	4位 包茎	20.9%	4位 男性器のサイズ	16.0%
5位 セックスのテクニク	21.8%	5位 男性器のサイズ	19.4%	5位 包茎	13.1%

n=1030

全ての項目数：包茎、早漏、射精、ED、性欲減退や性機能低下、男性器のサイズについて、性欲が落ちている、勃起力の低下、セックスのテクニク、マスターベーションについて(頻度、やりかた)、射精する回数、パートナー以外の性交渉、その他

- ・年代別で比較すると、“自分自身の性の悩み”の上位5つの項目には大きく変化がないことがわかります。
- ・中でも、「早漏」は3割前後、「包茎」は2割前後の人が悩んでおり、年代が変わっても大きな変化は見られません。
- ・一方で、「勃起力の低下」と「セックスのテクニク」は、40代を境に変化がみられます。

## ▶若年層の勃起力低下の原因は刺激の強い「オカズ」



泌尿器科医／聖隷浜松病院  
リプロダクションセンター センター長  
今井 伸 先生

ランキングを見ると、**20代も、「勃起力の低下」に悩む方がいる**ようです。通常、40歳を過ぎると「勃起力」が低下する傾向がありますが、若い人が「勃起力」に悩んでいる場合、**考えられる要因の一つとして、マスターベーション時に使用する「オカズ」に問題がある可能性があります**。毎回アダルト動画のような強い刺激のあるものばかりを視聴すると、強い刺激にしか性的興奮を感じられなくなってしまいます。そのため、**できるだけ刺激の強いものと弱いものを交互に試してみることをおすすめしています**。また、若い年齢で勃起力が低下している場合、病院で治療が必要になることもあります。気になる方は、受診することもおすすめします。

## 男性の“性の気になる”年代別ランキング

Q. <自分自身> のことについて、以下の項目で今までに気になったことがありますか？ またそのことについて調べたことがありますか？ (いくつでも)

20代			30代		
1位	セックスのテクニク	46.1%	1位	セックスのテクニク	38.8%
2位	包茎	34.0%	2位	包茎	35.0%
3位	早漏	32.5%	3位	早漏	31.6%
4位	男性器のサイズ	32.0%	4位	男性器のサイズ	30.6%
5位	マスターベーションについて(頻度、やり方等)	29.1%	5位	マスターベーションについて(頻度、やり方等)	27.7%

40代			50代			60代		
1位	セックスのテクニク	36.9%	1位	セックスのテクニク	28.6%	1位	包茎	20.4%
2位	包茎	33.0%	2位	包茎	26.2%	2位	性感染症や性器の病気	18.0%
3位	男性器のサイズ	31.1%	3位	男性器のサイズ	22.8%	3位	セックスのテクニク	17.0%
4位	性感染症や性器の病気	27.7%	4位	性感染症や性器の病気	21.4%	4位	男性器のサイズ	14.6%
5位	早漏	23.8%	5位	勃起力の低下	18.4%	5位	勃起力の低下	14.1%

n=1030

全ての調査項目：包茎、早漏、勃起、勃起力、性感染症や性器の病気、男性器のサイズについて、自分で調べている、勃起力の低下、セックスのテクニク、マスターベーションについて(頻度、やり方等)、調べている(はい)、包茎、パートナー以外の性交渉、その他

・年代別に“気になったことがある”項目をみると、「セックスのテクニク」は、20代から50代までのランキングで1位となっており、悩みとまではいかない場合でも気になっている人が多いことがわかりました。

・「マスターベーションについて」は、20代・30代が5位にランクインし、「性感染症や性器の病気」は、40代以降から、気になり出す傾向にあります。

## 男性の“性コミュニケーションの悩み”年代別ランキング

Q. <パートナーとのコミュニケーション> について、以下の項目で今までに悩みを感じたことがありますか？ (いくつでも)

20代			30代		
1位	相手がセックスに満足しているかどうか	33.5%	1位	相手がセックスに満足しているかどうか	24.8%
2位	セックスの誘い方	24.8%	2位	セックスの相性	22.3%
3位	セックスの相性	23.8%	3位	セックスレス	20.9%
4位	セックスの時間の長さ	21.8%	4位	セックスの誘い方	20.9%
5位	やってみたいプレイの誘い方	20.9%	5位	セックスのマンネリ化	20.4%

40代			50代			60代		
1位	相手がセックスに満足しているかどうか	25.2%	1位	相手がセックスに満足しているかどうか	25.7%	1位	セックスレス	21.8%
2位	セックスレス	22.3%	2位	セックスレス	24.3%	2位	相手がオーガズムに達しているか	20.9%
3位	相手がオーガズムに達しているか	21.4%	3位	相手がオーガズムに達しているか	19.9%	3位	相手がセックスに満足しているかどうか	17.5%
4位	セックスの誘い方	20.9%	4位	セックスの相性	19.4%	4位	セックスのマンネリ化	14.1%
5位	セックスのマンネリ化	19.9%	5位	セックスの誘い方	18.4%	5位	セックスの相性	13.6%

n=1030

全ての調査項目：セックスレスについて、セックスの相性について、相手がセックスに満足しているかどうか、セックスの時間の長さ、性器のサイズ、勃起力、セックスの誘い方、セックスの頻度やコミュニケーションの取柄、セックスのマンネリ化、勃起力の低下、セックスのテクニク、マスターベーションについて(頻度、やり方等)、調べている(はい)、包茎、パートナー以外の性交渉、その他

・20代から50代の悩みの1位は「相手がセックスに満足しているかどうか」

・また20代・30代は「セックスの誘い方」や「セックスの相性」がランクインしている一方で、40代以降は「セックスレス」が2位以上にランクイン。

・40代以降「相手がオーガズムに達しているか」が上位にランクイン。

### ▶ 本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内

TEL : 03-6416-3268 / FAX : 03-6416-3269 / MAIL : tengapr@publicgood.co.jp

担当：四ツ橋・天野・中尾

## ▶一番大事なことは「テクニク」ではなく「待つこと」



AV俳優  
森林 原人 さん

ランキングをみると、**20代・30代は「セックスのテクニク」について気になっている人が多いようです。**テクニクというと、男性は、“相手をイカせられたか”を指していると思いますが、意識すべきことは、“**セックスをする際に抱く感情のスタートラインが男女で異なる**”という点です。男性は、セックスをする際に「興奮」もしくは「緊張」からスタートします。それに対して女性は、「怖いな…」という「不安」から始まります。まずは、その不安を取り除いてあげることが重要です。**そのためには「待つこと」**です。例えば、手をつないだり、抱きしめたりした結果、相手の気持ちが「不安」から「したい」という段階になります。相手が受け入れる状況になっていないのに、無理やりテクニクでどうにかしようというのでは、ただのエゴになってしまいます。これは、挿入のタイミングに限らず、セックスが始まるタイミングでも同様です。相手が受け入れる状況になるまで待ちましょう。

### 男性の“性コミュニケーションの気になる”年代別ランキング

Q. <パートナーとのコミュニケーション>のことについて、以下の項目で今までに気になったことがありますか？またそのことについて調べたことがありますか？(いくつでも)

20代		30代	
1位	相手がオーガズムに達しているか 26.7%	1位	相手がセックスに満足しているかどうか 18.4%
2位	セックスの時間の長さ 23.8%	2位	セックスの際のコミュニケーションの取り方 18.0%
3位	相手がセックスに満足しているかどうか 23.3%	3位	セックスの誘い方 17.5%
4位	セックスの際のコミュニケーションの取り方 20.9%	4位	セックスの時間の長さ 17.0%
4位	前戯の長さ 20.9%	5位	セックスの相性 相手がオーガズムに達しているか 16.5%

40代		50代		60代	
1位	セックスレス 18.4%	1位	セックスの時間の長さ 18.0%	1位	セックスレス 11.7%
2位	セックスの時間の長さ 16.5%	2位	相手がオーガズムに達しているか 15.0%	2位	相手がオーガズムに達しているか 11.2%
3位	セックスの相性 14.1%	3位	セックスのマンネリ化 13.1%	3位	セックスの相性 9.2%
4位	相手がオーガズムに達しているか 13.1%	4位	セックスの誘い方 12.1%	4位	セックスの時間の長さ 8.7%
4位	相手がセックスに満足しているかどうか 13.1%	5位	相手がセックスに満足しているかどうか 前戯の長さ 11.7%	5位	相手がセックスに満足しているかどうか 8.3%

n=1030  
全ての項目は、セックスに関して、セックスの相性について、相手がセックスに満足しているかどうか、セックスの時間の長さ、セックスの誘い方、セックスのマンネリ化、セックスの相性、セックスレス、セックスの際のコミュニケーションの取り方、セックスの時間の長さ、セックスの長さについて、相手がオーガズムに達しているか、セックスの誘い方、相手がセックスに満足しているかどうか、その他

- ・20代、30代は、悩みのランキング上位5つになかった「セックスの際のコミュニケーションの取り方」がランクイン。
- ・また、50代は、悩みのランキングにはなかった「セックスの時間の長さ」が1位になりました。



▶ 「他人がどうなのか気になった」ランキングでは、自分自身のことは「セックスのテクニック」、パートナーとのコミュニケーションでは「セックスレス」が1位に。



### 「他人がどうなのか気になった」ランキング

Q. <他の人がどうなのか> ということについて、情報を「知りたいと思った」「調べた」「流れてきて読んでしまった」項目はありますか？

<体のこと>		<パートナーとのコミュニケーションのこと>			
1位	セックスのテクニック	58.6%	1位	セックスレス	48.3%
2位	包茎	56.2%	2位	相手がセックスに満足しているかどうか	46.0%
3位	男性器のサイズ	54.9%	3位	セックスの相性	42.6%
4位	性感染症や性器の病気	53.5%	4位	セックスの時間の長さ	41.9%
5位	早漏	51.6%	5位	セックスの誘い方	41.3%

n=1030

全ての選択肢：包茎、早漏、逆剥、ED、性感染症や性器の病気、男性器のサイズについて、性欲が落ちている、勃起が低下、セックスのテクニック、マスターベーションについて（頻度、やり方等）、射精がするしない、夜尿頻し、パートナー以外との性交渉、その他

n=1030

全ての選択肢：セックスレスについて、セックスの相性について、相手がセックスに満足しているかどうか、セックスの不満の存在、性器の大きさ、満足度、セックスの頻度、セックスのコミュニケーションの満足度、セックスのマンネリ化、射精の長さについて、セックスの時間の長さについて、相手がオナラしているか、ヤッパオプレイのあり方、異性交渉の頻度、その他

・「体のこと」「パートナーとのコミュニケーションのこと」のいずれも、自分自身が気になっている、上位5つの項目と同じ傾向になりました。

▶ 「自分自身の性や性生活の悩みや気になること」について、「誰の話だと聞きたいと思うか」という質問には、専門家が32.2%、AV男優が12.1%。

- ・“誰の話なら聞きたいか”という質問には、1位「専門家(32.2%)」2位「友人(16.8%)」3位「AV女優(13.0%)」4位「AV男優(12.1%)」という結果に。
- ・世代別の結果では「専門家」に聞きたいと回答した人のうち、35-39歳が22.3%と他世代よりも10pt程度低い傾向が。
- ・20-24歳のみのランキングを見ると、1位「専門家(34.0%)」2位「友人(30.1%)」に次いで3位「AV男優(28.2%)」という結果となり、他世代よりもAV男優の方から話を聞きたい、という傾向が見られました。

## 調べてやってみたあれこれ 専門家に「それって、実際どうなの？」を聞いてみた！

▶ 自由回答から見える、男性の「本音」の数々。  
「他人がどうなのか気になったランキング」の上位項目を中心に専門家が回答！

アンケート調査の中では、「気になったけど 調べなかった」という回答が多かったですが、自由回答からは、色々なことを実践していることがわかりました。たくさんある回答のなかで、多く集まったものをいくつか紹介し、その方法が実際どうなのか、専門家のお二人に解説いただきます。

### 【セックスのテクニック関連】



アンケートの自由回答

#### ● 男性の活力UP

- ・毎日亜鉛を摂取しています(40代)
- ・精液の量が少なくなって心配だったので、サプリを飲んだ(30代)
- ・セックスする際は、サプリを飲んでから実行しているが、成果が得られなかった(30代)

## Q：男性の活力UPにはどんなことをしたらよいと思いますか？



AV男優  
森林 原人 さん

サプリに頼りきるよりは、**筋トレのほうがおすすめ**です。筋トレをすると男性ホルモンが増えることが期待できます。勃起力には男性ホルモンは欠かせない存在なので、ぜひ取り入れてみてください。



アンケートの自由回答

### ● 男性器を鍛える

- ・男性器にお湯と冷水を交互にかけて鍛える\*（60代）
- ・排尿時に、出したり止めたりし、射精コントロールに使う筋肉(PC筋)を鍛えています（30代）
- ・勃起力を高めるためスクワットをする（30代）

\* 医学的根拠はありません

## Q：男性器って、本当に鍛えられるのですか？おすすめの方法があれば教えてください。



AV男優  
森林 原人 さん

男性器を鍛えることはできると思いますが、それを体得するのは少々難しいかもしれません。男性器を鍛えることは別に「**射精コントロール**」を鍛えてみるのはいかがでしょうか。射精までに、勃起する、射精感が訪れるといういくつかの段階があると思います。この段階をコントロールできるようになることが、**早漏改善のトレーニングになります**。男性の場合、勘違いしているのは、セックスをしている時に、「早くピストンをしないと女性は気持ちよくないのでは」と思っていることです。そのように思っていると、ずっと動かさないといけないので、射精感が訪れ、早漏の原因になってしまいます。女性の場合、挿入してゆっくり動かしたり、止まっているだけでも十分刺激になっています。**動かさなくても勃起が維持できるようにトレーニングしてみてください**。

## 【早漏関連】



アンケートの自由回答

### ● 早漏対策

- ・セックスをする当日の朝、もしくは、数時間前にマスターベーションしておく（20代）
- ・セックスをする日の2日前には一回マスターベーションしておく（20代）
- ・早漏スプレーを使うようにしている（40代）

## Q：早漏対策には何が効果的でしょうか？



泌尿器科医／聖隷浜松病院  
リプロダクションセンター センター長  
今井 伸 先生

できるだけ、長持ちさせたい場合は、「**マスターベーションで自分はどの程度まで我慢できるか**」を把握することが重要。それをセックスまでに体得している必要があります。その間に間違ったマスターベーションをしていると、セックスの時に得られる感覚と異なるため、本番を想定した練習でないという意味がありません。手で男性器をしごくのと、本当の膣で得られる感覚は異なるので、**TENGAのカップを使うこともおすすめ**です。また、「**3回我慢して4回目に射精する**」ことを取り入れてください。早漏を改善するトレーニングとしても効果的です。トレーニングも重要ですが、「**射精する前に相手がどれだけ満足しているか**」が重要。もしも、射精の前に、相手がオーガズムを得ていたら、挿入の時間が仮に短くても、相手は満たされている可能性があります。**大事なのは、早漏かどうかよりも、「相手を満足させられているかどうか**」です。



## 【セックスレス関連】



アンケートの自由回答

### ●セックスレスについて

- ・年齢を重ねても、自分の性欲は、まだ減退していないが、パートナーにまだ性欲があるか聞けず、そのままセックスレスになってしまった（60代）
- ・歳をとって性欲が減退していることを伝えられなかった（50代）

### Q：セックスレスの原因と対策を教えてください。



AV男優  
森林 原人 さん

ポイントは、“なぜセックスレスが悩みなのか”の本質を特定することにあると思います。例えば、相手とセックスをしなくなったことで、性欲の発散ができなくなったことが悩みの原因であれば、性欲の発散をパートナーだけに求めることは違うと思っています。ほかにも、セックスの概念が「勃起・挿入・射精」になっていることも原因のひとつです。日本人は、日常生活とセックスとの間のコミュニケーションが不足していると言われています。この“間のコミュニケーション”は、例えば、下着を一緒に選ぶこともその一つです。

## 【セックスのコミュニケーション関連】



アンケートの自由回答

### ●セックスの誘い方

- ・セックスの誘い方をWEBで調べたり、友達から聞いたりして試してみた（20代）

## 【番外編：相談・会話することができず、後悔したエピソード】



アンケートの自由回答

### ●やってみたいプレイを言えなかった

- ・コスプレやもう少し激しいプレイもしたかったが嫌われそうではできなかった（30代）
- ・性癖などを伝えて色んなプレイをしてみたいと思うが、なかなか言えないで後悔する（20代）

### ●セックスについて

- ・相手が前に気持ちいいと思っていた場所が、後々気持ちいい場所ではなくなっていたのに、そこばかり責めてしまっていた（30代）
- ・初体験であることを、相手に言い出せなかった（20代）

### ●セックスの後に感想を言い合う

- ・セックス後にパートナーと反省会をするようになってからセックスを楽しめるようになった（20代）
- ・セックスが終わったあとは、相手を抱きしめながら、ピロートークをしている（20代）

### Q：セックスのピロートークって何を話したらいいのでしょうか？



AV男優  
森林 原人 さん

セックスの後は、「何がよかったのか」「何が気持ちよかったのか」を聞いてみると思います。女性の場合、セックスの好みをうまく伝えられないことも多いため、「何も言われなかったから満足させてあげられなかった」と思わないことです。もしも、「あの時は痛かった」と言われたときは、あなた自身を否定しているわけではなく、その行為を否定しているだけだと思ってください。一番大切なのは、「何も不快なことがなかったセックス」が一番いいセックスだと捉え直してください。



株式会社TENGA マーケティング本部  
国内マーケティング部 TENGACHIM  
橘 涼太

私は30代になり、体の変化を感じ始め、まさに悩みや気になることが増えてきていたときでした。私の場合は頻尿に悩まされることが増え、この歳から悩んでいたら老後はどうなってしまうんだ…と漠然と不安になることも。友人に相談することではないし、病院に行くほどはないし、やり場のないモヤモヤ感をまさに感じていました。この調査結果が性の悩みについてフランクに話せるきっかけになれば嬉しい限りです。

## Pick Up News

### ■ もうすぐバレンタイン！ TENGACHOCOでスイートな気持ちを灯そう！

バレンタインシーズン限定の「TENGACHOCO」が、今年もデザインとフレーバーを一新して好評発売中です。今年のテーマは「ネオンサイン」。ネオンのきらめくレトロなパッケージの中に、ザクザク食感のTENGA型チョコレートが8粒入っています。

ピターな中に甘みが灯る大人な味わいの「ハイカカオ」、とちおとめの甘酸っぱい電気が走る「イチゴ」、あま〜い味わいと広がる香りに心きらめく「バナナ」の3種のフレーバー。ネオンのようなきらめく気持ちをチョコに込めて、大切な人たちにお届けください。

詳細ページURL：<https://www.tenga.co.jp/topics/18195/>



### ■ もちもち、コリッ！な「快感のアルデンテ」職人技で作りあげた、「TENGA FLIP ORB PASTAIO」発売中！

2023年12月15日（金）に、「快感のアルデンテ」を味わえる「TENGA FLIP ORB PASTAIO（テング フリップ オーブ パスタイオ）」を発売いたしました。

肉厚のゲルに包まれたアクセントオーブが、もっちり触感に芯のあるコリッとした刺激をプラスします。やわらかでありながら、歯ごたえのあるその刺激は、まさに「快感のアルデンテ」！製品名の「PASTAIO（パスタイオ）＝パスタ職人」の名にふさわしい、職人技で仕上げられた「快感のアルデンテ」をお楽しみいただけます。

詳細ページURL：<https://www.tenga.co.jp/topics/18148/>



**月刊TENGA** は、TENGAの製品やニュースだけでなく、性にまつわる様々な情報を定期的に提供するニュースレターです。

“面白おかしさ”を大切にしつつも、性と真正面から向き合い、真面目に作り続けてきたTENGAだからこそ発信できる、硬軟様々な情報を届けます。様々な文献や歴史、そして人物、市場情報など多様なリサーチと開発を継続し、皆様により意義と価値のある情報を提供できればと考えています。性に関するストレスが少しでも軽減されたり、親しい誰かに相談するきっかけを作ったりと、性の悩みを和らげられる社会づくりへの貢献をめざします。

月刊TENGA バックナンバー<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>

TENGA 公式オンラインストア <https://store.tenga.co.jp>

TENGA コーポレートサイト <https://tenga-group.com>

画像ダウンロード用URL <https://www.tenga.co.jp/gekkan/gekkantenga52.zip>